

Kenna Security 発注ガイド

2022 年 11 月

目次

1.	はじめに	3
2.	製品	3
3.	Kenna.VM のライセンス	4
4.	Kenna.VI+ のライセンス	5
5.	Kenna.AppSec のライセンス	5
6.	特別な展開オプション (アドオン)	6
7.	サービスおよびサポートサービス	8
8.	ライセンスと PID の概要	12
9.	発注ガイドライン	15
10.	パートナー様とディストリビュータ向け発注情報	29

1. はじめに

1.1 目的、対象者、範囲

この発注ガイドは、シスコのアカウントチームと認定シスコパートナー様が Kenna リスクベース脆弱性管理ポートフォリオの各種製品を発注できるようにすることを目的としています。このガイドは、以下の点で役に立ちます。

- Kenna の製品 (Kenna.VM、Kenna.VM Premier、Kenna.VI+、Kenna.AppSec) を理解し、お客様に適した製品を見極める
- リスクの軽減に必要な、適切な数量とライセンスが購入されていることを確かめる
- 見積とブッキングのプロセス全体を確認する

対象者

このガイドは、シスコグローバル価格表 (GPL) に基づいてセキュリティ製品とサービスを販売できる、シスコのセールス担当者、パートナー様、およびディストリビュータを対象としています。

範囲

この発注ガイドには、シスコグローバル価格表 (GPL) に記載されている Kenna 製品とサービスの見積、発注、価格設定に関する情報が記載されています。

2. 製品

Kenna はリスクベースの脆弱性管理 (RBVM) のパイオニアです。10 年以上にわたり、セキュリティチームや IT チームがあらゆる脆弱性のリスクを正確に理解し、重要なリスクにリソースを集中できるよう支援してきました。

2.1 Kenna.VM

Kenna.VM (脆弱性管理) では、インフラストラクチャのセキュリティリスクをプロアクティブに管理できます。広範なグローバル脅威インテリジェンスを利用して、実際の 익스プロイト アクティビティを追跡、測定、予測します。こうして得たコンテキストデータをエンタープライズ セキュリティ データと組み合わせれば、社内のリスクを完全かつ正確に把握できます。Kenna.VM では次のことができます。

- 証拠に基づいて脆弱性に優先順位を付ける
- 脆弱性を一元管理する
- IT セルフサービスを有効にする
- 修復リソースを最適化して ROI を高める

2.2 Kenna.VM Premier

Kenna.VM Premier は、Kenna の RBVM プラットフォームの上位層です。成熟した脆弱性管理プログラムを運用している組織向けに次のような追加機能を備えています。

- 修復パフォーマンス分析
- Cisco Talos を活用したゼロデイ脆弱性インテリジェンス
- Kenna の脆弱性インテリジェンス API とユーザーインターフェイスへのアクセス

2.3 Kenna.VI+

Kenna.VI+ (脆弱性インテリジェンス Plus) では、Kenna リスクスコアなど、Kenna の堅牢な脆弱性インテリジェンスに自由にアクセスできます。API を介した脆弱性インテリジェンスの統合という点では業界最高水準と言っても過言ではなく、ここから得たインサイトに従って本格的な行動を起こすことができます。また、使いやすいユーザーインターフェイスから特定の CVE を調査できます。Kenna.VI+ では次のことができます。

- セキュリティリサーチを強化する
- データレイクを充実させる
- VM プラットフォームをさらにスマートにする
- 組み込みのデータサイエンスを利用する

2.4 Kenna.AppSec

Kenna.AppSec (アプリケーション セキュリティ) アドオンでは、アプリケーションの分析結果と脆弱性を一元管理できます。包括的なアプリケーション セキュリティ コンテキストを得て、限りあるリソースの効率を最大限に高めることができます。注意：Kenna.AppSec はサポートされていますが、適用できるユースケースが限られているので注意してください。

3. Kenna.VM のライセンス

Kenna.VM (シスコのインフラストラクチャ脆弱性管理製品) は、[Cisco Commerce Web サイト](#) (CCW) から発注でき、グローバル価格表 (GPL) に掲載されています。

3.1 ライセンスモデル

Kenna.VM と Kenna.VM Premier は、適切な製品 ID (PID) または SKU を使用して発注できます。それぞれ、KENNA-VM と KENNA-VM-PRE です。どちらの製品も、**12 か月**、**36 か月**、**60 か月**の期間 (年払いまたは前払い) で購入できます。Kenna.VM と Kenna.VM Premier の価格設定は、デバイスの数量に基づいています。内訳は表 1 のとおりです。

表 1. Kenna.VM と Kenna.VM Premier のライセンスバンド

Kenna.VM と Kenna.VM Premier のライセンスバンド
1 ~ 499 台のデバイス
500 ~ 2,499 台のデバイス
2,500 ~ 2,499 台のデバイス
10,000 ~ 24,999 台のデバイス
25,000 ~ 99,999 台のデバイス
100,000 ~ 249,999 台のデバイス
500,000 ~ 999,999 台のデバイス
1,000,000 台以上のデバイス

4. Kenna.VI+ のライセンス

Kenna.VI+（シスコの脆弱性インテリジェンス API）は、[Cisco Commerce Web サイト](#)（CCW）から発注でき、グローバル価格表（GPL）に掲載されています。

4.1 ライセンスモデル

Kenna.VI+ は、**12 か月、36 か月、60 か月**の期間（年払いまたは前払い）で購入でき、購入するライセンスは組織または法的主体の規模（従業員数で評価）に基づきます。Kenna.VI+ PID の内訳を表 2 に示します。

注：

- Kenna.VI+ は情報製品であり、インスタンスごとにライセンスが付与されるため、通常はお客様が購入する ライセンスは 1 つだけです。インスタンスのライセンス 1 つで、通常は法的主体全体がライセンスの対象になります。
- Kenna.VM Premier を購入するお客様の場合、Kenna.VI+ を購入する必要はありません。Kenna.VM Premier には脆弱性インテリジェンス API と UI が含まれているからです。

政府機関のお客様やその認定シスコリセラーは、本製品のライセンス付与対象である法的主体の構成について担当のシスコアカウントマネージャに必ずご確認ください。通常、国や州、地方の政府機関は Kenna.VI+ のライセンスを取得できる法的主体ではありません。政府機関のお客様には通常、政府局、部門、または省庁のレベルでライセンスが付与されます。

表 2. Kenna.VI+ の PID の内訳

ライセンス	適格基準
KENNA-VI-P1	従業員数が 0 ~ 100,000 人
KENNA-VI-P2	従業員数が 100,001 ~ 500,000 人
KENNA-VI-P3	従業員数が 500,000 人以上

4.2 特に考慮すべき事項

ライセンスレベルは、本製品を購入しようとしている法的主体の 全従業員数に基づく必要があります。一部のグループの従業員数に基づいてライセンスを取得することは できません。一部のグループのみが Kenna.VI+ を使用する場合でも同じです。

注意：お客様に適さないライセンスレベルを発注すると、発注の遅延、サブスクリプションの終了、ブッキングの取り消し/再ブッキングが発生する場合があります。

5. Kenna.AppSec のライセンス

Kenna.AppSec（シスコのアプリケーション セキュリティ管理製品）は、[Cisco Commerce Web サイト](#)（CCW）から発注でき、グローバル価格表（GPL）に掲載されています。

5.1 ライセンスモデル

Kenna.AppSec は、12 か月、36 か月、60 か月の期間（年払いまたは前払い）で購入できます。Kenna.AppSec は、関連付けられている PID (KENNA-APPSEC) を使用して発注できます。Kenna.AppSec の価格設定は、アプリケーションの数量に基づいています。ライセンスバンドは表 3 に示すとおりです。

表 3. Kenna.AppSec のライセンスバンド

Kenna.AppSec のライセンスバンド
1 ~ 49 個のアプリケーション
50 ~ 249 個のアプリケーション
250 ~ 499 個のアプリケーション
500 ~ 999 個のアプリケーション
1,000 ~ 2,499 個のアプリケーション
2,500 個以上のアプリケーション

6. 特別な展開オプション (アドオン)

6.1 プライベート展開 (アドオン)

強固なセキュリティ、卓越したパフォーマンス、顧客データの分離を備えたマルチテナント環境がデフォルトの展開オプションですが、シングルテナント環境を必要とするお客様にも対応しています。データ分離のコンプライアンス要件に対処する必要がある場合は、専用のプライベート クラウド インスタンスに Kenna の RBVM ソリューションをプロビジョニングできます。

プライベート展開の PID は「KENNA-PD」で、インスタンスごとに月額料金が発生します。以下に、CCW を使用したプライベート展開オプションの例を示します。

PRODUCTS	UNIT LIST PRICE	STATUS	QUANTITY	ACTION
Private Deployment				
Kenna Private Deployment KENNA-PD	Take an action to see the List Price Per Instance/Month	Not Added	1 Instance	+ Add

6.2 テスト環境 (アドオン)

テスト環境は、12 か月、36 か月、60 か月の期間で Kenna.VM（または Kenna.VM Premier）と Kenna.AppSec のオプションのアドオンライセンスとして使用できます。表 4 に関連付けられている PID の内訳を示します。以下は、CCW で使用できるテスト環境オプションの例です。テストライセンスは、お客様のテスト環境、実稼働前環境、ステージング環境のユースケースをサポートすることを目的としています。パフォーマンス、稼働時間、サポートについては、非実稼働環境に適用される下位レベルとなる場合があります。実稼働環境でテストライセンスを使用することはできません。

Subscription		Service		Expand All Collapse All Reset Configuration	
Test Environment 1					
Kenna Test Environment 1 - Vulnerability Management Licenses KENNA-T1-VM	Enter Qty to see List Price Per Device/Month	Not Added	Qty Device	+ Add	
Kenna Test Environment 1 - Application Security Licenses KENNA-T1-APPSEC	Enter Qty to see List Price Per Application/Month	Not Added	Qty Application	+ Add	
Test Environment 2					
Kenna Test Environment 2 - Vulnerability Management Licenses KENNA-T2-VM	Enter Qty to see List Price Per Device/Month	Not Added	Qty Device	+ Add	
Kenna Test Environment 2 - Application Security Licenses KENNA-T2-APPSEC	Enter Qty to see List Price Per Application/Month	Not Added	Qty Application	+ Add	

テストライセンスは、実稼働環境ライセンスよりも割引価格で提供されます。テストライセンスは、Kenna コアサブスクリプション (KENNA-SUB) の一部であり、個別に発注することはできません。サブスクリプションごとに、お客様の実稼働環境が 1 つだけ含まれており、最大 5 つの有料テスト環境 を含めることができます。

注：各テスト環境層（1 つめ目は「T1」）が、Kenna.VM と Kenna.AppSec の両方のライセンスが展開される環境となります。たとえば「T1」層内で Kenna.VM と Kenna.AppSec のライセンスを発注すると、いずれのライセンスも同じテスト環境内でプロビジョニングされます。一方、「T1」層内で Kenna.VM のライセンスを発注し、「T2」層内で Kenna.AppSec のライセンスを発注すると、両ライセンスはそれぞれ別のテスト環境内でプロビジョニングされます。

以下の特別な発注ルールが適用され、CCW 発注ルールで規定されています。

- Kenna.VM テストライセンスの数量（合計）が Kenna.VM ライセンスの数量を超えることはできません。
- Kenna.AppSec テストライセンスの数量（合計）が Kenna.AppSec ライセンスの数量を超えることはできません。

表 4. Kenna テスト環境の PID

PID	説明
KENNA-T1-VM (T2 ~ T5)	Kenna.VM テスト環境 1 ~ 5
KENNA-T1-APPSEC (T2 ~ T5)	Kenna.AppSec テスト環境 1 ~ 5

テスト環境の発注に関する以下のガイドラインに留意してください。

- エンドカスタマー管理者電子メールアドレスは、実稼働環境のエンドカスタマー管理者電子メールアドレスとは別のものにする必要があります。すべてのエンドカスタマー管理者電子メールアドレスは、テスト環境と実稼働環境の両方で一意である必要があります（つまり、お客様は2つのテスト環境と1つの実稼働環境を発注する場合、一意の電子メールアドレスを3つ指定する必要があります）。
- お客様がすでにテストアカウントを持っている場合を除き、テストアカウントに組織 ID を入力しないください。

7. サービスおよびサポートサービス

7.1 ソフトウェア サポートサービス

Kenna のソフトウェア サポートサービスを使用すると、お客様は Kenna 製品から最大の価値を引き出し、セキュリティ態勢の改善に継続的に取り組むことができます。サービスレベルの選択肢が3つ用意されているため、お客様はビジネスに適したサポートサービスを選択できます。サービスレベルのグレードが上がるたびに、得られるメリットが増えていきます。ソリューションレベルの専門知識を持つスキルの高いエンジニアが担当するためサポートにかかる時間が短縮される、ケースが優先的に処理される、技術のオンボーディングサービスと導入サービスを利用できる、プロアクティブなサービスによってリスクが軽減されセキュリティ態勢が改善する、といったことです。

Basic サポートは、Kenna サブスクリプションの購入に含まれています。ソフトウェア サブスクリプションでこれらのサービスを受けるにあたって、製品の追加購入や追加料金は不要です。Enhanced および Premium のソフトウェアサポートは有料で利用でき、製品希望小売価格の割合として計算されます。

注：Kenna.VI+ をスタンドアロンとして購入した場合は、Basic サポートのみを利用できます。この場合、Enhanced および Premium のソフトウェアサポート層は利用できません。

PRODUCTS	UNIT LIST PRICE	STATUS	QUANTITY	ACTION
Technical Support				
Kenna Basic Support SVS-KENNA-SUP-B	Take an action to see the List Price Per Each/Month	Not Added	1 Each	+ Add
Kenna Enhanced Support SVS-KENNA-SUP-E	Take an action to see the List Price Per Each/Month	Not Added	1 Each	+ Add
Kenna Premium Support SVS-KENNA-SUP-P	Take an action to see the List Price Per Each/Month	Not Added	1 Each	+ Add

7.2 オンボーディングサービス

オンボーディングサービス提供は、Kenna KickStart と呼ばれ、新規のお客様に必要なサービスです。お客様は、Kenna のソリューションを最大限に活用するという経験が得られます。Kenna KickStart には3つのレベルがあり、いずれのレベルにも規範的なオンボーディングサービス、Kenna API 利用ガイダンス、管理者とエンドユーザー向けのトレーニング、完了後の Kenna サポートへの移行などが含まれています。

Cisco Commerce Workspace (CCW) では、次のレベルのオンボーディングサービス（および関連付けられている PID）が利用可能であり、発注可能です。

- **Kenna KickStart Basic** (SVS-KENNA-OB-B)
- **Kenna KickStart Plus** (SVS-KENNA-OB-P)
- **Kenna KickStart Enterprise** (SVS-KENNA-OB-EN)

オンボーディングサービスは、3 か月の期限付きで利用できます。前払い、変更不可、更新不可の条件が付いています。

表 5 では、利用可能なオンボーディングサービスの PID について、それぞれの適格基準を説明しています。

表 5. Kenna KickStart の適格基準

PID	説明	適格基準
SVS-KENNA-OB-B	Kenna KickStart Basic オンボーディングサポート	次のいずれかを発注する場合は、Basic 以上を発注する必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> • Kenna.VM または Kenna.VM Premier : 3,501 ~ 31,000 または • Kenna.AppSec : 1 ~ 350 または • Kenna.VI+ ライセンス
SVS-KENNA-OB-P	Kenna KickStart Plus オンボーディングサポート	次の数量を発注する場合は、Plus 以上を発注する必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> • Kenna.VM または Kenna.VM Premier : 31,001 ~ 70,000 または • Kenna.AppSec : 351 ~ 1100
SVS-KENNA-OB-EN	Kenna KickStart Enterprise オンボーディングサポート	次のいずれかを発注する場合は、Enterprise 以上を発注する必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> • Kenna.VM または Kenna.VM Premier : 70,001 以上 または • Kenna.AppSec : 1,101 以上 または • Kenna プライベート展開
SVS-KENNA-OB-R	オンボーディングサポートの購入を免除されるリピーターのお客様	オンボーディング要件の対象外
SVS-KENNA-OB-G	オンボーディングサポートの購入の一般的な免除	オンボーディング要件の対象外

7.3 Kenna JumpStart サービス

Kenna JumpStart サービスは、お客様が特定の成果を上げられるよう支援する場合に利用できます。

注意： JumpStart サービスは、**既存のお客様のみ**を対象としています。JumpStart サービスを導入する前に、**Kenna KickStart を完了しておく必要があります**。初めてのお客様は JumpStart を購入できません。

Kenna JumpStart サービスの内容は次のとおりです。

- **ヘルスチェック**：展開の構成と統合状況をエンドツーエンドで確認した後、ベストプラクティスを推奨して、分析結果をレビューします。
- **CMDB データの取り込み**：アセットメタデータ（ロケータ、タグ、優先順位、所有者など）を CMDB ソースから Kenna にインポートして、レポートと修復のリスクメーター精度を高めます。
- **KDI 開発ガイダンス**：最大 1 つの新規/非認定の KDI ソースに対する 1 対 1 のデータマッピングガイダンス
- **チケット発行の統合**：Kenna.VM へのチケット発行システムの統合
- **アセットの重複排除**：アセットの重複に関する問題の詳細なトラブルシューティングと調査。具体的には、統合コネクタスキーマとロケータの発注をレビューし、調査結果と推奨事項を提示します。
- **API またはスクリプト作成のガイダンス**：API 機能とスクリプト作成の機会への認識が深まるようガイダンスとトレーニングを最適化します。具体的には、Kenna で利用可能な API スクリプトを使用して、脆弱性につながるカスタムフィールドの一括更新を実行できるよう支援します。

表 6. Kenna JumpStart サービスの PID

PID	説明
KENNA-JS-SUB	トップレベルの Kenna JumpStart の PID
SVS-KENNA-JS1	Kenna JumpStart - ヘルスチェック
SVS-KENNA-JS2	Kenna JumpStart - CMDB データの取り込み
SVS-KENNA-JS3	Kenna JumpStart - KDI 開発ガイダンス
SVS-KENNA-JS4	Kenna JumpStart - チケット発行の統合
SVS-KENNA-JS5	Kenna JumpStart - アセットの重複排除
SVS-KENNA-JS6	Kenna JumpStart - API またはスクリプト作成のガイダンス

Kenna JumpStart サービスは、前払いで **3 か月契約**のサービス（変更と更新は不可）です。

7.4 Cisco Talos インシデント対応

Cisco Talos インシデント対応 (CTIR) リテーナーは、プロアクティブサービスと緊急サービスのフルスイートを提供し、サイバーセキュリティ侵害に対する準備、対応、復旧を支援します。CTIR は、24 時間体制の緊急対応と、世界最大の脅威インテリジェンスおよびリサーチグループである Cisco Talos へのダイレクトアクセスが可能です。

Kenna のサブスクリプションの発注と併せて CTIR リテーナーの発注取引もできます。これにより、より強力なセキュリティ態勢を構築するもう 1 つの選択肢が提供され、セキュリティ侵害が発生した場合でも保護状態を保てます。CTIR は、KENNA-VM サブスクリプションの発注サイズに応じた適切なサイズで自動付加されます。自動付加された CTIR SKU は削除可能であり、必須ではありません。また、自動付加されない場合は、利用可能な CTIR オプションから手動で選択できます。

Kenna の構成で利用可能な CTIR オプションは次のとおりです。

表 7. Kenna.VM に自動付加される CTIR SKU

サブスクリプション PID	製品の PID	CTIR SKU	説明
KENNA-SUB	KENNA-VM	SVS-CTIR-KENNA-S	Cisco Talos インシデント対応リテナー - 小規模、KENNA に付加
		SVS-CTIR-KENNA-M	Cisco Talos インシデント対応リテナー - 中規模、KENNA に付加
		SVS-CTIR-KENNA-L	Cisco Talos インシデント対応リテナー - 大規模、KENNA に付加

CTIR については、[こちら](#)をご覧ください。

7.5 SecureX の利用資格

Kenna のサブスクリプションには、eXtended Detection and Response (XDR) 機能が搭載された統合セキュリティプラットフォーム Cisco SecureX の利用資格が含まれています。ようこそメールに、SecureX アカウントを設定するためのリンクが掲載されています。

SecureX は、クラウドネイティブの組み込み XDR プラットフォーム エクスペリエンスを Cisco Secure ポートフォリオ内で実現し、お客様のインフラストラクチャに接続されます。広範な Cisco Secure ポートフォリオおよびサードパーティ ソリューションと連携することで、複数の異なるセンサーと検出テクノロジーが 1 つの場所に組み込まれ、自動化機能およびオーケストレーション機能が提供されるため、組織に影響を与える新たな脅威に迅速に対応できます。SecureX に関する最近の TEI 調査によると、統合アプローチに切り替えることで、ある組織では、3 年間で 50 万ドル以上のコストが削減され、インシデントあたりのアナリストの工数が 90% 減少しました。また、データ漏えいのリスクとコストも、45 ~ 50% 減少しています。

SecureX を活用することで、セキュリティチームは次のことを実現できます。

- **セキュリティ運用の刷新**：検出/対応機能を拡張し、セキュリティスタック内のすべてのソリューションを接続できます。シスコソリューションをネイティブに接続し、サードパーティ製品を統合するプラットフォームを利用することで、セキュリティ運用を合理化できます。
- **最大の脅威に重点的に対応**：企業におけるコンテキスト情報と脅威インテリジェンスに基づいて、組織に対する真のリスクを検出できます。
- **適切なアクションの実行**：組み込みの自動対応機能により、セキュリティチームの効率が向上し、プロアクティブになります。また、強化された自動化機能とオーケストレーション機能により、環境内の脅威に迅速に対応できます。

XDR への第一歩として SecureX を利用する方法については、『[SecureX getting started guide](#)』および[ビデオカタログ](#)を参照して、ソリューション機能の詳細を確認してください。

8. ライセンスと PID の概要

8.1 ライセンスの概要

表 8. Kenna 製品のライセンスの概要

	Kenna.VM または Kenna.VM Premier	Kenna.AppSec	Kenna.VI+
ライセンスタイプ	製品のサブスクリプション	製品のサブスクリプション	製品のサブスクリプション
ライセンス単位	デバイスの数	アプリケーションの数	ライセンスはインスタンスごとに付与、PID は従業員数に基づいて決定
最小単位	1	1*	1
最大単位	-	-	1
ライセンス期間	12、36、または 60 か月	12、36、または 60 か月	12、36、または 60 か月
更新期間	自動更新	自動更新	自動更新
サポートモデル	Basic サポートが含まれている。 Enhanced または Premium へのアップグレードが可能	Basic サポートが含まれている。 Enhanced または Premium へのアップグレードが可能	Basic サポートが含まれている

*最小 100 単位の
Kenna.VM/Kenna.VMPremier が必要

表 9. Kenna アドオンのライセンスの概要

	Kenna プライベート展開	Kenna.VM テスト環境	Kenna.AppSec テスト環境
ライセンスタイプ	サブスクリプション	サブスクリプション	サブスクリプション
ライセンス単位	展開	環境	環境
最小単位	1	1	1
最大単位	1	-	-
ライセンス期間	12、36、または 60 か月	12、36、または 60 か月	12、36、または 60 か月
更新期間	自動更新	自動更新	自動更新
サポートモデル	Basic サポートが含まれている。 Enhanced または Premium へのアップグレードが可能	-	-

表 10. Kenna サポートサービスのライセンスモデル

	Kenna サポート	Kenna オンボーディングサポート	Kenna JumpStart
ライセンスタイプ	サブスクリプション	固定	固定
ライセンス単位	各	各	各
最小単位	1	1	1
最大単位	1	1	1
ライセンス期間	12、36、または 60 か月	3 か月	3 か月
更新期間	自動更新	-	-

8.1 サブスクリプション PID

Kenna サブスクリプションにはオプションが 2 つあります。Kenna コアサブスクリプション (KENNA-SUB) と Kenna JumpStart サービスサブスクリプション (KENNA-JS-SUB) です。サブスクリプション PID に価格はありませんが、課金 PID を追加して構成すると決まります。

表 12. Kenna サブスクリプション PID

PID タイプ	PID	説明
サブスクリプション	KENNA-SUB	Kenna サブスクリプション
サブスクリプション	KENNA-JS-SUB	特定の成果を出すための Kenna JumpStart サポート

8.2 製品 PID

Kenna.VM、Kenna.VM Premier、Kenna.VI+、Kenna.AppSec の課金 PID があります。Kenna.VM と Kenna.VM Premier の価格は、表 1 で説明しているデバイス数ベースのライセンスバンドに従います。Kenna.VI+ の価格は、表 2 で説明している従業員数ベースのライセンスバンドに従います。Kenna.AppSec の価格は、表 3 で説明しているアプリケーション数ベースのライセンスバンドに従います。

表 13. Kenna.VM PID の説明

PID タイプ	PID	説明
製品	KENNA-VM	Kenna.VM インフラストラクチャ脆弱性管理製品
製品	KENNA-VM-PRE	Kenna.VM 製品の上位層
製品	KENNA-VI-P1	Kenna.VI+ 脆弱性インテリジェンス製品、従業員数 100,000 人未満
製品	KENNA-VI-P2	Kenna.VI+ 脆弱性インテリジェンス製品、従業員数 500,000 人未満
製品	KENNA-VI-P3	Kenna.VI+ 脆弱性インテリジェンス製品、従業員数 500,000 人超
製品	KENNA-APPSEC	Kenna.AppSec アプリケーション セキュリティ製品

8.3 製品 PID : アドオン

以下の PID はアドオンに関連付けられています。いずれのアドオンも、プライベート展開やテスト環境など、5 ページで説明している Kenna 展開オプションに関連しています。

表 14. Kenna アドオン PID の説明

PID タイプ	PID	説明
アドオン	KENNA-PD	Kenna プライベート展開
アドオン	KENNA-T1-VM	Kenna.VM または Kenna.VM Premier のテスト環境 1
アドオン	KENNA-T2-VM	Kenna.VM または Kenna.VM Premier のテスト環境 2
アドオン	KENNA-T3-VM	Kenna.VM または Kenna.VM Premier のテスト環境 3
アドオン	KENNA-T4-VM	Kenna.VM または Kenna.VM Premier のテスト環境 4
アドオン	KENNA-T5-VM	Kenna.VM または Kenna.VM Premier のテスト環境 5

アドオン	KENNA-T1-APPSEC	Kenna.AppSec のテスト環境 1
アドオン	KENNA-T2-APPSEC	Kenna.AppSec のテスト環境 2
アドオン	KENNA-T3-APPSEC	Kenna.AppSec のテスト環境 3
アドオン	KENNA-T4-APPSEC	Kenna.AppSec のテスト環境 4
アドオン	KENNA-T5-APPSEC	Kenna.AppSec のテスト環境 5

8.4 サポート PID : Kenna ソフトウェアサポート

Kenna サポートには 3 つの PID があり、Basic、Enhanced、Premium の 3 つのサポートレベルに関連付けられています。

表 15. Kenna サポート PID の説明

PID タイプ	PID	説明
サポート	SVS-KENNA-SUP-B	Basic サポート
サポート	SVS-KENNA-SUP-E	Enhanced サポート
サポート	SVS-KENNA-SUP-P	Premium サポート

8.5 サポート PID : Kenna KickStart サポート

Kenna オンボーディング サポートサービスには 5 つの PID が関連付けられており、3 つのレベル (KickStart Basic、KickStart Enhanced、KickStart Premium) と、オンボーディングサポートなしのオプションに対応しています。

表 16. Kenna オンボーディング PID の説明

PID タイプ	PID	説明
サポート	SVS-KENNA-OB-B	Kenna KickStart Basic オンボーディングサポート
サポート	SVS-KENNA-OB-P	Kenna KickStart Plus オンボーディングサポート
サポート	SVS-KENNA-OB-EN	Kenna KickStart Enterprise オンボーディングサポート
サポート	SVS-KENNA-OB-R	オンボーディングサポートの購入を免除されるリピーターのお客様
サポート	SVS-KENNA-OB-G	オンボーディングサポートの購入の一般的な免除

8.6 サポート PID : Kenna JumpStart

Kenna JumpStart サポートサービスには、5 つの PID が関連付けられています。以下の表 17 に、それぞれの説明を記載しています。

表 17. Kenna JumpStart PID の説明

PID タイプ	PID	説明
サポート	SVS-KENNA-JS1	Kenna JumpStart - ヘルスチェック
サポート	SVS-KENNA-JS2	Kenna JumpStart - CMDB データの取り込み

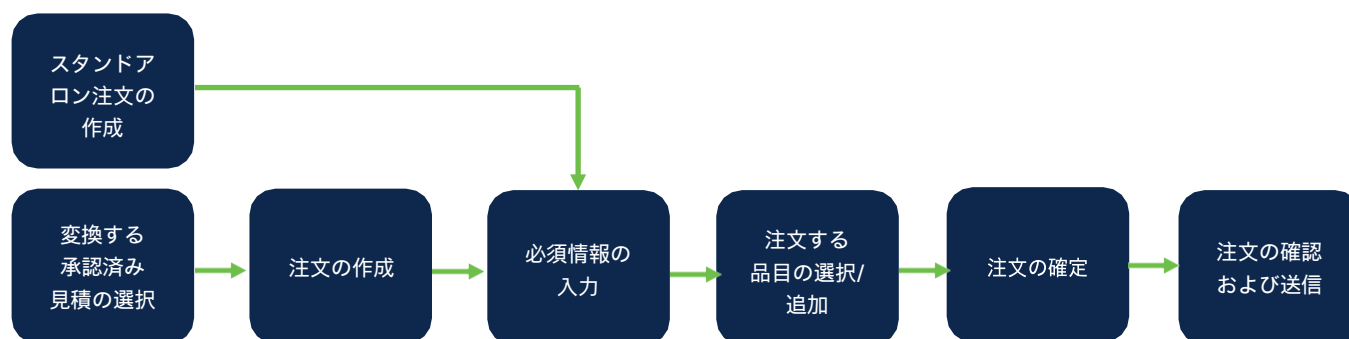
サポート	SVS-KENNA-JS3	Kenna JumpStart - KDI 開発ガイダンス
サポート	SVS-KENNA-JS4	Kenna JumpStart - チケット発行の統合
サポート	SVS-KENNA-JS5	Kenna JumpStart - アセットの重複排除
サポート	SVS-KENNA-JS6	Kenna JumpStart - API またはスクリプト作成のガイダンス

9. 発注ガイドライン

9.1 発注プロセス

[Cisco Commerce Web サイト](#) (CCW) からすべての Kenna 製品とサービスを発注できます。CCW は、シスコのグローバル価格表に記載されているシスコ製品や新しいサービスを発注する際に使用する主要なツールです。注文を作成する場合、クイック見積の作成、見積を注文に変換、注文の送信、という主に 3 つの手順があります。このワークフローを図 1 に示します。CCW は、見積、価格、構成およびステータスの管理も行うことができるツールです。Cisco Commerce Workspace の使用方法の詳細については、forums.cisco.com/OperationsExchange を参照してください。

図 1 : Cisco Commerce Workspace での発注ワークフロー



9.2 Kenna サブスクリプション PID の選択

Kenna には、サブスクリプション PID が 2 つあります。Kenna コアサブスクリプション (KENNA-SUB) と JumpStart サービスサブスクリプション (KENNA-JS-SUB) です。このセクションでは、KENNA-SUB を選択して構成するためのプロセスについて説明します。

- 注 : Kenna JumpStart サブスクリプションは、このサブスクリプションとは別に発注する必要があり、新規のお客様に販売することはできません。セクション「[9.7 JumpStart PID の発注](#)」では、KENNA-JS-SUB を選択して構成するためのプロセスについて説明します。

新しい発注を開始する場合は、「KENNA-SUB」を検索して選択する必要があります。注文を構成するときは、以下の制限に留意してください。

- 製品ライセンス、製品サポートオプション、オンボーディングサービスに対して行った選択が追加される場合を除き、KENNA-SUB は有効な構成ではありません。この 3 つのいずれにもサブスクリプションが構成されていない場合、構成が無効だと表示されます。
- コアサブスクリプション (KENNA-SUB) は、サブスクリプション請求プラットフォームを介して処理されるアンユイティオファーです。

The screenshot shows the Cisco Commerce 'Find Products & Solutions' page. The search criteria are 'Product Description or SKU' with the input 'kenna-sub'. The search results table is as follows:

SKU	Estimated Lead Time	Unit List Price (USD)	Qty
Kenna Security			
KENNA-SUB <input checked="" type="checkbox"/>	--	0.00	1 <input type="button" value="+"/>
Kenna Subscription			

The 'KENNA-SUB' row is highlighted with a red box. To the right, there is a 'Selected Items' section with a table containing 'Item' and 'Qty' columns, and 'Cancel' and 'Add' buttons.

Kenna サブスクリプション (KENNA-SUB) を完了するには、セクション「[9.3 製品 PID の選択](#)」の説明に従って、該当する製品を選択する必要があります。

サブスクリプション PID に価格はありません。価格は、課金 PID を追加して構成すると決まります。製品の数量は、サブスクリプションに課金 PID を追加するときに入力します。

注：各エンドカスタマーは、有効な KENNA-SUB サブスクリプションを 1 つだけ所有する必要があります。したがって、次のようになります。

- 各注文に含めることのできる KENNA-SUB 品目は 1 つだけです。
- 各エンドカスタマーで有効とされる KENNA-SUB の注文は 1 つだけです。
- お客様が複数の実稼働環境またはサブスクリプションをご要望の場合、シスコアカウントマネージャは見積と発注を行う前に、BU 製品管理に連絡してお客様のユースケースについて話し合う必要があります。

1 つのサブスクリプションを同時に複数回発注したり、1 回の注文で複数のサブスクリプション品目を発注したりすると却下されます。エンドカスタマー向けの製品または数量を変更するには、サブスクリプションの変更を発注します。

9.3 製品 PID の選択

Kenna コアサブスクリプション (KENNA-SUB) を構成する場合、製品を選択するように求められます。製品の期間はサブスクリプションの期間によって決定されます。

[オプションを選択 (Select Options)] をクリックして、Kenna サブスクリプションの構成を開始します。

<input type="checkbox"/>	Hardware, Software and Services	Estimated Lead Time ⓘ	Unit List Price (USD)	Qty	Unit Net Price (USD)	Discount (%)	Extended Net Price (USD)
<input type="checkbox"/>	1.0 KENNA-SUB more Kenna Subscription Invalid as of 02-Aug-2022 07:24:42 PDT Requested Start Date 05-Aug-2022 Requested For Initial Term 12 Months From 05-Aug-2022 To 04-Aug-2023 Automatically Renews For 12 Months From 05-Aug-2023 Billing Frequency Prepaid Term	Not Applicable	0.00 MRC	1	0.00	0.00	0.00 Total of MRC
Select Options Validate Recommended Content Add Note More Actions							Add Subtotal

デフォルトでは以下のように [コアサブスクリプションコンポーネント (Core Subscription Components)] ビューが表示され、サブスクリプションのコンポーネント (または製品) の概要が示されます。

Cisco | Kenna Subscription | KENNA-SUB | NEW
Guided Help | Video Tutorial

Subscription USD 0.00 | Service USD 0.00 | Expand All | Collapse All | Refresh

Core Subscription Components

PRODUCTS	UNIT LIST PRICE	STATUS	QUANTITY	ACTION
Vulnerability Management				
Kenna.VM Vulnerability Management KENNA-VM	Enter Qty to see List Price Per Device/Month	Not Added	Qty Device	+ Add
Kenna.VM Vulnerability Management Premier KENNA-VM-PRE	Enter Qty to see List Price Per Device/Month	Not Added	Qty Device	+ Add
Application Security				
Kenna.AppSec Application Security KENNA-APPSEC	Enter Qty to see List Price Per Application/Month	Not Added	Qty Application	+ Add
Vulnerability Intelligence				
Kenna.VI+ vulnerability intelligence (0-100k employees) KENNA-VI-P1	Take an action to see the List Price Per Instance/Month	Not Added	1 Instance	+ Add
Kenna.VI+ vulnerability intelligence (100k-500k employees) KENNA-VI-P2	Take an action to see the List Price Per Instance/Month	Not Added	1 Instance	+ Add
Kenna.VI+ vulnerability intelligence (500k+ employees) KENNA-VI-P3	Take an action to see the List Price Per Instance/Month	Not Added	1 Instance	+ Add

まずは、適切な製品を選択します。製品のサブスクリプション構成を選択したら、購入数に基づいて数量を入力できます。

注：

- Kenna.VM または Kenna.VM Premier のいずれかを発注できます。両方を発注することはできません。
- Kenna.AppSec を発注する場合、構成を有効にするには、Kenna.VM または Kenna.VM Premier が最低 100 単位必要です。

Kenna プライベート展開やテスト環境などのオプションのアドオンを選択するには、以下のように、下にスクロールして [オプションのアドオン (Optional Add Ons)] セクションを展開します。

PRODUCTS	UNIT LIST PRICE	STATUS	QUANTITY	ACTION
Private Deployment				
Kenna Private Deployment KENNA-PD	Take an action to see the List Price Per Instance/Month	Not Added	1 Instance	+ Add
Cisco SecureX XDR Entitlement				
Cisco SecureX XDR Entitlement (No Cost) SECUREX-ENT	Take an action to see the List Price Per Each/Month	Not Added	1 Each	+ Add
Test Environment 1				
Kenna Test Environment 1 - Vulnerability Management Licenses KENNA-T1-VM	Enter Qty to see List Price Per Device/Month	Not Added	Qty Device	+ Add
Kenna Test Environment 1 - Application Security Licenses KENNA-T1-APPSEC	Enter Qty to see List Price Per Application/Month	Not Added	Qty Application	+ Add
Test Environment 2				
Kenna Test Environment 2 - Vulnerability Management Licenses KENNA-T2-VM	Enter Qty to see List Price Per Device/Month	Not Added	Qty Device	+ Add
Kenna Test Environment 2 - Application Security Licenses KENNA-T2-APPSEC	Enter Qty to see List Price Per Application/Month	Not Added	Qty Application	+ Add
Test Environment 3				

9.4 ソフトウェアサポート PID の選択

目的の製品を追加したら、次はサブスクリプションに必要なサポートレベルを定義します。Kenna には 3 つのサポートレベルがあり、それぞれ 3 つのサポートレベルに対応しています。

サブスクリプションのサポートを構成するには、以下のように最上部にある [サービス (Services)] タブを選択して表示し、お客様が希望するテクニカルサポートのオプションを選択します。

PRODUCTS	UNIT LIST PRICE	STATUS	QUANTITY	ACTION
Technical Support				
Kenna Basic Support SVS-KENNA-SUP-B	Take an action to see the List Price Per Each/Month	Not Added	1 Each	Swap
Kenna Enhanced Support SVS-KENNA-SUP-E	--	Added	1	Delete
Kenna Premium Support SVS-KENNA-SUP-P	Take an action to see the List Price Per Each/Month	Not Added	1 Each	Swap
Onboarding Support				
Kenna KickStart Basic Onboarding Support SVS-KENNA-OB-B [AOT]	Take an action to see the List Price Per Device	Not Added	1 Device	+ Add
Kenna KickStart Plus Onboarding Support SVS-KENNA-OB-P [AOT]	Take an action to see the List Price Per Device	Not Added	1 Device	+ Add
Kenna KickStart Enterprise Onboarding Support	Take an action to see the List Price	Not Added	1	+ Add

注：デフォルトでは、Enhanced サポートが選択されています。使用可能なオプションから適切な PID を選択することで、Basic サポートまたは Premium サポートに変更できます。構成に Kenna.VI+ をスタンドアロンとして含めている場合は、Basic サポートを選択する必要があります。

9.5 期間と課金方法の構成

サブスクリプション構成ページの右上にある [希望の期間および課金方法 (Requested Terms and Billing)] ボタンをクリックして、期間と課金方法を編集できます。

Terms and Billing Edit

Requested Start Date
18-Jul-2022

Requested For
12 Months from 18-Jul-2022 to 17-Jul-2023

Automatically Renews For
12 Months on 18-Jul-2023

Billing Frequency
Prepaid Term

サブスクリプションの期間はデフォルトでは 12 か月で、前払いになります。課金の頻度は、ドロップダウンで年次あるいは月次に変更できます。年次請求でも月次請求でも価格差はありません。自動更新を無効にすることもできます。

希望開始日は、デフォルトでは注文の作成日から 3 日目に設定されますが、この時点で変更することもできます。開始日は、最も遅い場合で注文の作成日から 60 日目に設定できます。

終了日が既存のサブスクリプションの終了日と一致するように発注することも可能です。

Current Terms and Billings

Requested Start Date 18-Jul-2022	Automatically Renews For 12 Months on 18-Jul-2023
Requested For 12 Months From 18-Jul-2022 To 17-Jul-2023	Billing Frequency Prepaid Term

New Terms and Billing

Requested For > 12 Months from 18-Jul-2022 to 17-Jul-2023

Auto Renewal
 On

Automatically Renews For
12 Months on 18-Jul-2023

Requested Start Date
18 Jul 2022

Enter a date between 15-Jul-2022 & 12-Sep-2022.

Billing Frequency
Prepaid Term

End Date
 Effective For 12 Months
Enter whole month count from 12 to 60
 Co-Term to an End Date

期間と課金方法は、[変更の保存 (Save Changes)] をクリックするまで変更されません。

注意事項：年次請求オプションの場合

- 期間は 12 か月の倍数 (12、24、36 など) でのみ設定できます (たとえば [終了日を統一 (Co-Term)] を使用して、年次請求で期間が 42 か月のサブスクリプションを設定することはできません)。
- PO は期間全体の全額に対して発行される必要がありますが、請求は毎年、各サービス年度の開始時に行われます。
- 請求は年次ですが、サブスクリプションは期間全体を対象としており、途中でキャンセルすることはできません。

サービスがプロビジョニングされ、サービス開始日にサブスクリプションが開始されます。サービスのプロビジョニングは、すべての発注情報が正しく入力されていれば、72 時間以内に完了します。

9.6 Kenna KickStart オンボーディング サブスクリプションの構成

[サービス (Services)] タブのテクニカルサポートのオプションの下に、KickStart オンボーディング サブスクリプションのオプションがあります。

Kenna Subscription
KENNA-SUB **NEW**

Subscription USD 0.00 Service USD 0.00

Expand All | Collapse All | Reset Configuration

Services 1 Added

PRODUCTS	UNIT LIST PRICE	STATUS	QUANTITY	ACTION
Technical Support				
Kenna Basic Support SVS-KENNA-SUP-B	Take an action to see the List Price Per Each/Month	Not Added	1 Each	Swap
Kenna Enhanced Support SVS-KENNA-SUP-E	--	Added	1	Delete
Kenna Premium Support SVS-KENNA-SUP-P	Take an action to see the List Price Per Each/Month	Not Added	1 Each	Swap
Onboarding Support				
Kenna KickStart Basic Onboarding Support SVS-KENNA-OB-B <small>AOT</small>	Take an action to see the List Price Per Device	Not Added	1 Device	+ Add
Kenna KickStart Plus Onboarding Support SVS-KENNA-OB-P <small>AOT</small>	Take an action to see the List Price Per Device	Not Added	1 Device	+ Add
Kenna KickStart Enterprise Onboarding Support	Take an action to see the List Price Per Device	Not Added	1 Device	+ Add

Kenna KickStart の場合、デフォルトで選択されるオプションはありません。サブスクリプションを構成する場合は、希望する Kenna KickStart のレベルを選択する必要があります。注：Kenna AppSec には、数量に関係なく少なくとも KickStart Basic が必要です。

Onboarding Support				
Kenna KickStart Basic Onboarding Support SVS-KENNA-OB-B <small>AOT</small>	Take an action to see the List Price Per Device	Not Added	1 Device	+ Add
Kenna KickStart Plus Onboarding Support SVS-KENNA-OB-P <small>AOT</small>	Take an action to see the List Price Per Device	Not Added	1 Device	+ Add
Kenna KickStart Enterprise Onboarding Support SVS-KENNA-OB-EN <small>AOT</small>	Take an action to see the List Price Per Device	Not Added	1 Device	+ Add
General Exemption From Purchasing Onboarding Support SVS-KENNA-OB-G <small>AOT</small>	Take an action to see the List Price Per Device	Not Added	1 Device	+ Add
Returning Customer Exempt From Purchasing Onboarding Support SVS-KENNA-OB-R <small>AOT</small>	Take an action to see the List Price Per Device	Not Added	1 Device	+ Add

Kenna KickStart は 3 か月のサブスクリプションのみで更新不可であるため、期間と課金方法はデフォルトで指定されています。

構成を完了したら、[変更の確認 (Review Changes)] をクリックします。

9.7 JumpStart PID の発注

前述したように、JumpStart サブスクリプション (KENNA-JS-SUB) は個別のサービスとして購入する必要があり、**既存のお客様のみが利用できます**。初めてのお客様は、JumpStart を購入できません。JumpStart を発注するためには、KickStart が完了している必要があります。

注文に JumpStart サブスクリプションを追加するには、CCW 検索バーで JumpStart サブスクリプションの PID である「KENNA-JS-SUB」を検索し、[追加 (Add)] をクリックします。**PID 全体を検索する必要があります**。次に、[オプションを選択 (Select Options)] をクリックしてサブスクリプションを構成し、該当する PID を選択します。

Product Description or SKU

kenna-js-sub

Please provide input in English

Results for "kenna-js-sub"— 1 Results Found Key ▾

SKU	Estimated Lead Time ⓘ	Unit List Price (USD)	Qty	Selected Items				
Kenna Security								
KENNA-JS-SUB C VIP	-	0.00	1 <input type="button" value="+"/>	<table border="1"><thead><tr><th>Item</th><th>Qty</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td></tr></tbody></table> <input type="button" value="Cancel"/> <input type="button" value="Add"/>	Item	Qty		
Item	Qty							
Kenna JumpStart - MUST ALREADY HAVE KENNA SUBSCRIPTION								

9.8 プロビジョニング情報

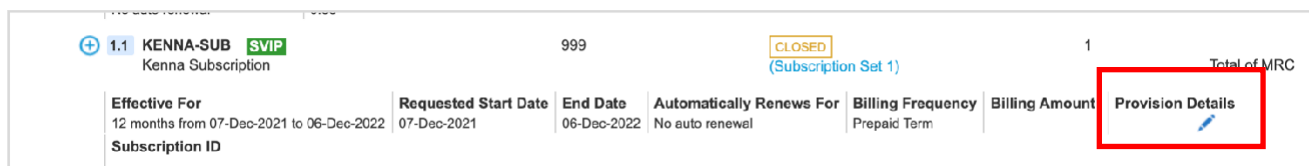
Kenna の注文情報を入力するときは常に、表 17 に示したエンドカスタマー情報を入力して、Kenna アカウントがエンドカスタマーに適切にプロビジョニングされるようにする必要があります。**この情報が入力されていないと、注文されたサブスクリプションのプロビジョニングプロセスに遅延が生じます**。

サブスクリプションの注文を作成するときには、プロビジョニングの必須フィールドに情報を入力する必要がありますので注意してください。表 18 に示していますが、Kenna.VI+ またはテスト環境に別の PID を追加した場合は、プロビジョニングの追加の必須フィールドへの入力も必要となります。

表 18. Kenna 実稼働環境のプロビジョニングの必須フィールド

フィールド	必須か任意か
Kenna 実稼働環境	
エンドカスタマーの管理者の名	必須
エンドカスタマーの管理者の姓	必須
エンドカスタマーの管理者の電話番号	必須
エンドカスタマーの管理者の電子メールアドレス	必須
エンドカスタマーの管理者のアカウント名	必須
エンドカスタマーの既存の Kenna 組織 (存在する場合)	既存のお客様またはトライアル版の変換
データセンターの場所 (米国や欧州など)	必須
エンドカスタマーの組織 ID	任意
Kenna.VI+	
法的主体の従業員の総数	必須
テスト環境	
エンドカスタマーの管理者の電子メールアドレス	必須
エンドカスタマーの既存の Kenna 組織 (存在する場合)	既存のお客様またはトライアル版の変換

Kenna 実稼働環境またはトライアル版インスタンスがすでに存在する場合、お客様は組織 ID も入力する必要があります。これはプロビジョニング情報にもあります。以下の図のように、KENNA-SUB に示される [プロビジョニングの詳細 (Provision Details)] の下の鉛筆アイコンをクリックして入力できます。組織 ID を入力しないと、新しいインスタンスがプロビジョニングされます。



鉛筆アイコンを選択すると、次に示すように、エンドカスタマーの詳細を入力できます。右側の列の一番下のボックスに組織 ID を入力できます。

KENNA-SUB

Kenna Production Environment * = Required Field

End Customer Administrator Email *	End Customer Administrator First Name *
<input type="text"/>	<input type="text"/>
End Customer Administrator Last Name *	End Customer Account Name *
<input type="text"/>	<input type="text"/>
End Customer Administrator Phone Number *	End Customer Existing Kenna Organization ID (if any)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
Data Center Location *	
<input type="text" value="US"/>	

9.9 見積と発注の支援

見積と発注について不明な点がある場合は、cs-support@cisco.com に問い合わせるか、<https://www.cisco.com/cisco/psn/web/workspace> でケースをオープンしてください。

9.10 同じお客様用に 2 つの実稼働環境サブスクリプションを発注する方法

以下は、この回避策の説明です。お客様がすでに Kenna SaaS サブスクリプションを持っている場合は、CCW システムで 2 つ目のサブスクリプションが拒否されることがあります。互いに完全に独立してプロビジョニングされる 2 つの実稼働環境インスタンスをお客様が必要としている場合は、異なるサイト ID を使用して 2 つ目の注文を作成する必要があります。以下は、この回避策の説明です。

新しいアドレス/サイト ID を作成する方法：

ステップ 1：[注文を作成 (Create Order)] をクリックし、必須の情報を入力します。既存のエンドカスタマーの住所を選択します。

Create Order

Order Name
Test End Customer address

Price List *
Global Price List in US Dollars

Intended Use *
Resale

Is it a Managed Service Order?
 Yes No

Addresses and Contacts

Billing and End Customer *
Shipping and Install Site

Select Billing Address *
X 社
請求先住所
Billing ID CID Operating Unit
CISCO US

Select End Customer Address *
X 社
1000 ALPHA AVE
SAN FRANCISCO, CA 94016, UNITED STATES
Site Use ID Parent Company ID
100393000

Copy Address to
Shipping Address | Install Site

Search Billing Contact *
名前
408-333-2222

End Customer Contact *
Search by Contact Name or Email Address to Add
Search

Cancel Continue

ステップ 2 : 鉛筆アイコンをクリックし、[英語 (English)] を選択します。

The screenshot shows the 'Create Order' interface. Under the 'Addresses and Contacts' section, the 'Select End Customer Address' dropdown menu is open, displaying a list of languages: English, Chinese, Japanese, and Korean. The 'English' option is highlighted. The address field below shows 'x 社' and '1000 ALPHA AVE, SAN FRANCISCO, CA 94016, UNITED S'. Other fields include 'Billing ID', 'CID', 'Operating Unit', 'Site Use ID', and 'Parent Company ID'. The 'Search Billing Contact' and 'End Customer Contact' sections are also visible.

ステップ 3 : [新しい住所の検索および追加 (Search and Add New Address)] を選択します。

The screenshot shows the 'Create Order' interface with the 'Select End Customer Address' dropdown menu open. The 'Search and Add New Address' button is highlighted with a red box. The dropdown menu displays a list of addresses under the 'Frequently Used' tab, including '1000 ALPHA AVE, SAN FRANCISCO, CA 94016, UNITED STATES', '5555 DELTA AVE, SAN JOSE, CA, 95129', '2323 VICTOR STREET, SAN FRANCISCO, 94016, UNITED STATES', '9000 NOVEMBER AVE, SAN JOSE, CA, 95129', and '1000 ALPHA AVE, SAN FRANCISCO, CA 94016, UNITED STATES'. The 'Search and Add New Address' button is located at the bottom of the dropdown menu.

ステップ 4 : 同じエンドカスタマーの新しい住所を入力し、[検索 (Search)] をクリックします。次に説明するように、住所を調整することをお勧めします。

新しい住所

エンドカスタマー : X 社

サイト使用 ID : 1003933000

住所 : 1000 ALFA AVENUES, - 住所変更
SAN FRANCISCO, CA, 94016 UNITED STATES

元の住所

エンドカスタマー : X 社

サイト使用 ID : 1003933000

住所 : 1000 ALPHA AVE,
SAN FRANCISCO, CA, 94016 UNITED STATES

The screenshot shows a dialog box titled "Address Search" with a close button (X) in the top right corner. The dialog is divided into several sections:

- Search By Site Id**: A text input field.
- Country/Region ***: A dropdown menu showing "United States".
- Customer Company Name ***: A text input field containing "X 社".
- State/Province ***: A dropdown menu showing "CA".
- City ***: A text input field containing "SAN FRANCISCO".
- Address Line 1**: A text input field containing "1000 ALFA AVENUES".
- Address Line 2**: An empty text input field.
- Address Line 3**: An empty text input field.
- Zip/Postal Code ***: A text input field containing "94016".

At the bottom left is a "Reset" link. At the bottom right are "Cancel" and "Search" buttons. The "Search" button is highlighted with a red rectangular box.

ステップ 5 : 新しい住所を検索したが見つからないとの警告が表示されます。[住所の作成 (Create Address)] をクリックします。

Address Search

Sorry, the address could not be found.
The search information entered is:

X社
1000 ALFA AVENUES
SAN FRANCISCO, CA, 94016, UNITED STATES

Please refine your search and check that the information is entered in the proper text fields.
If your address cannot be found, please click "Create Address".
Error Code: 3000

Search By Site Id * Required Field * Recommended Field

Country/Region * Customer Company Name *
United States X社

State/Province * City *
CA SAN FRANCISCO

Address Line 1
1000 ALFA AVENUES

Address Line 2 Address Line 3 Zip/Postal Code *

94016

Reset Cancel **Create Address** Search

ステップ 6 : [元の情報を使用 (Use my original information)] を選択し、[選択された住所を使用 (Use Selected Address)] をクリックします。

Create Address

Confirm Create Terms

We have suggested an alternative address. Would you like to use the new address, or continue with your original address?

Use my original information Use this alternative information

You Entered: Recommended Information:

X社 X社
1000 ALFA AVENUES 1000 ALPHA AVENU
SAN FRANCISCO SAN FRANCISCO
CA CA
94016 94016
UNITED STATES UNITED STATES

Cancel Back **Use Selected Address**

6120 STEWART AVE, FREMONT, CA, 94538, US, APPLE, INC. 1009170796 APPLE INC. (29511)

同じエンドカスタマーの新しい住所が新しいサイト ID で作成されました。

The screenshot shows a web interface for creating an order. At the top, there are fields for 'Order Name' (containing 'Test End Customer address'), 'Price List' (set to 'Global Price List in US Dollars'), and 'Intended Use' (set to 'Resale'). A toggle for 'Smart Defaults' and a 'Required Field' indicator are also visible. Below this is a section for 'Addresses and Contacts' with a sub-section for 'Billing and End Customer'. The 'Select Billing Address' section shows a table with columns for 'Billing ID', 'CID', and 'Operating Unit'. The 'Select End Customer Address' section is highlighted with a red box and shows a table with columns for 'Site Use ID' and 'Parent Company ID'. The 'End Customer Contact' section has a search bar and a 'Search' button. At the bottom right, there are 'Cancel' and 'Continue' buttons.

9.11 サブスクリプションの変更

購入者は、サブスクリプションの期間中いつでも、サブスクリプションの製品、数量、または期間を変更できます。[サービス&サブスクリプション (Services & Subscriptions)] タブの [クラウド/サブスクリプション (Cloud/Subscriptions)] を選択すると、CCW のサブスクリプション変更ポータル内で変更を加えることができます。新規サブスクリプションを作成して製品またはユーザー数を追加しようとすると、発注エラーが発生するのでご注意ください。

9.12 更新

Kenna のサブスクリプションは、初回の発注時に自動更新の選択を解除しない限り、デフォルトで自動的に更新されます。更新は、新しい期間の開始日の 60 日前までキャンセルすることができます。クレジットのサブスクリプションは期間中にキャンセルすることはできません。見積りや発注は必要ありません。初回の期間が終了する 120 日前から、お客様とパートナーに更新通知が送信されるようになります。新しい期間の開始時に、パートナーは請求書を受け取ります。

サブスクリプションを標準期間の 12 か月、36 か月、または 60 か月に手動で更新できます。手動で更新する場合は、以下で説明するサブスクリプションの変更プロセスを使用して見積りを作成します。このプロセスでは新しい見積りが作成されます。見積りが承認されたら、標準プロセスに従って注文に変換できます。

9.13 サブスクリプションのキャンセル

更新は、新しい期間の開始日の 60 日前までキャンセルすることができます。サブスクリプションをキャンセルしないと自動的に更新されるのでご注意ください。クレジットのサブスクリプションを途中でキャンセルすることはできません。

9.14 Kenna テクニカルサポートへのアクセス

お客様とパートナー様が Kenna を介して Kenna 製品のテクニカルサポートケースをオープンします。購入すると、お客様によるこそメールが届きます。メールには、Kenna のツールとプロセスを使用してサポートケースをオープンする手順が記載されています。サポートケースのオープンについて不明な点があれば、以下を参照してください。

<https://help.kennasecurity.com/hc/en-us/articles/360055259492-Submit-a-Sensational-Support-Ticket>

10. パートナー様とディストリビュータ向け発注情報

パートナー様は、CCW 経由でシスコから直接購入するだけでなく、ディストリビュータの Partner Marketplace Interface (PMI) から Kenna を発注することもできます。

見積、発注、製品サポートの詳細については、表 19 に記載されているサポートチャネルをご利用ください。

表 19. パートナー様およびディストリビュータ向けのサポートチャネル

サポートチャネル	説明
Operations Exchange	Operations Exchange では、パートナー様、直接取引のお客様、ディストリビュータ向けのトレーニングページ、リリースニュース、FAQ、システムダウンタイムの情報を確認できます。
パートナーセントラル	国際的な パートナーセントラル ページと、Cisco Commerce 内の他のイニシアティブに関する情報にアクセスできます。
Distribution Central	ディストリビュータ向けの『 Cisco Commerce Companion User Guide 』のほか、ディストリビュータとして Cisco Commerce を使用方法について説明した他のトレーニング資料を参照してください。
カスタマーサービスハブ	カスタマーサービスハブ では、オンラインでケースをオープンできます。

シスコ コンタクトセンター

自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。
製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

お問い合わせ先

お電話での問い合わせ
平日 9:00 - 17:00
0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム

cisco.com/jp/go/vdc_callback



©2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。
本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間の
パートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は2023年4月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
cisco.com/jp